



空気砲 "災害レスキュー仕様"

プロジェクト概要と目的

災害現場（河川・山岳等）での迅速な救助活動を支援するため、
火薬を使用しない高圧空気式

ロープ／浮環射出デバイスを開発

消防法上の火薬類規制を回避しつつ、既存の索発射銃より
軽量・低反動・低コスト・低メンテナンス
を実現

主な目的：

- 河川横断・崖上救助時に救命ロープを
100 m 超射程 で正確に射出
- 火薬類・火工品を排除し、
保管・輸送・訓練時の法規制手続きを大幅削減
- 部隊規模・地域消防団でも導入可能な
低コストモデル を確立



山岳救助活動の様子

